



広島県立呉昭和高等学校存続と学級増決まる！ てらだ稔も尽力！



▲「広島県立呉昭和高等学校正門にて」



▲「広島県教育長との折衝」

広島県教育委員会により、統廃合候補の方針が打ち出されていた広島県立呉昭和高等学校が、当面存続するのみならず、現在の2学級から3学級へ増設されることになりました。

長を中心に署名活動を行い、多くの署名が集まりました。私てらだ稔も、地元の方々、とりわけ学校関係者、昭和高校同窓会の方々、PTA 関係者、地元中学校関係者の方々などとともに、

汗をかかせていただきました。

県教育委員会との折衝は困難を極めました。が難航の末、実現する事ができ、とても嬉しく思います。



▲「署名を狩尾同窓会会長より教育長に提出」

関係各位の喜びの声 !!



▲「昭和高校学級増決まり県教育長と握手」

神田昭和地区連合会長

「皆様のお力を頂いて昭和高校の学級増と当面の統廃合危機を免れることができ、喜んでおります。」

道原 IKKI 会会長

「県議会や市議会でも統廃合分類ということで諦めかけていたのに、寺田先生の力量に感激して涙が止まりません。」

狩尾同窓会会長

「おかげさまをもちまして一学級増えると共に来年度の存続が決まりました事嬉しく思います。」

長田 PTA 会長

「寺田先生のお力で一学級増やす事ができました。ありがとうございます。これからも多くの生徒さん達に入学して頂けるように努めて参ります。」

糸谷昭和 PT A 会長

「皆様と共に、これからも地元で生徒が増えるよう頑張っていきたい。」

亀井昭和北中 PTA 副会長

「地元の子供たちが安心して通える学校づくりを教師と保護者で進めていきたい。」

広島県教育長

「大きな成果であり、地域でもしっかり支えてほしい。」